

題材名

「夏」をイメージしてオリジナルの音楽を創作しよう

学園で育成を目指す資質・能力

知識・技能, 思考力, 表現力, 主体性

1 題材について

【題材観】

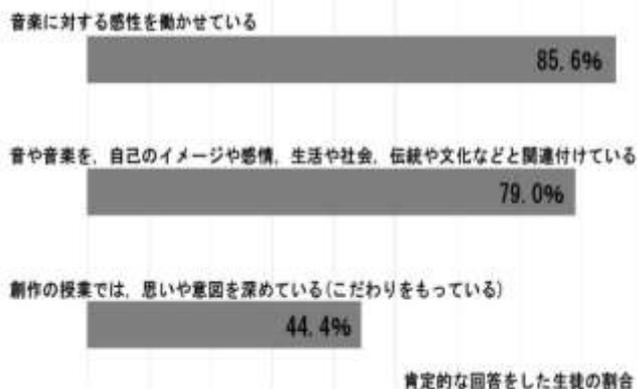
本学園では、研究主題を「深い学びを実現する授業の創造」と設定している。音楽科創作分野において深い学びを実現するためには、創意工夫の過程において、音楽的な見方・考え方を働かせ、知覚・感受したこと、イメージ、思いや意図などの知識を構造化、高度化し、創作の活動の中で活用できる汎用的な能力としていくことが重要であると考えます。

本題材は、中学校学習指導要領（平成29年告示）の音楽科第2学年及び第3学年の内容A表現（3）ア、イ（イ）、ウの内容を踏まえ、表したいイメージと関わらせながら、音素材の特徴及び音の重なり方の特徴を理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創意工夫して音楽をつくることをねらいとして設定したものである。深い学びの実現に向けては、思考・判断・表現させる場面への指導者のアプローチが効果的に働くと考え、創作分野における思考力、判断力、表現力等である創作表現を創意工夫する（こだわりをもつ）過程を重視し、構成した題材である。

本学園の生徒は1人1台端末としてiPadを使用している。本題材では、iPadに搭載されている音楽制作アプリGarageBandを教材として使用する。GarageBandには、豊富な音素材や速度等を変更する機能が備わっているため、音素材を選んで組み合わせたり速度を変えたりするなど、創意工夫がしやすい教材である。また、創意工夫する過程で試したことを、すぐに再生し音として確認することができるため、創意工夫の充実に適している教材だと考える。

【生徒観】

本学園の生徒に実施した創作の活動に関わるアンケート結果は下のとおりである。この結果から、多くの生徒が音楽に対する感性を働かせ、音や音楽を自己のイメージなどに関連付けることができている一方で、創作の活動を通して思いや意図を深めている（こだわりをもっている）と実感する生徒は少ないことが分かった。思いや意図は、創作分野における思考・判断・表現する場面にあたる創意工夫する過程の中で深まっていくものである。本学園の生徒が、自己の音楽にこだわりをもつことができているのは、創意工夫する過程の学習活動が不十分なまま授業が展開していたことが原因だと考える。



2 学園研究主題に迫る手立て【指導観】

(1) 課題設定の工夫

本題材は、思いや意図を深めること（こだわりをもつこと）を重視した題材である。生徒が、創作表現への思いや意図を深める（こだわりをもつ）ためには創意工夫の過程を充実させることが重要である。そこで本題材では、思いや意図の自覚や深まりを促すために、「夏」というテーマで創作することを生徒全員の共通した課題とする。生徒観にあるように、多くの生徒は音や音楽を、自己のイメージ等に関連付けて考えられているため、「夏」というテーマを課題として示すことで、まとまりのある創作表現について創意工夫しやすくなると同時に、創作に苦手意識のある生徒でも、学習活動に取り組みやすくなると考えた。また、自他の作品を比較する場面でそれぞれのこだわりに気づきやすくするために、指導者の作成した旋律を作品の中で必ず使用することを条件として設定することとした。どの生徒の作品にも、条件として示す固定の旋律が使用されているはずなのに、生徒一人ひとりの創意工夫によって多様な音楽が生まれる面白さを体感させ、他人とは違う表現の中に自己のこだわりが詰まっていることを実感させたい。

(2) 思考過程の工夫

創作表現にこだわりをもたせるために、思いや意図を深める創意工夫の過程に【こだわりをもつための3つの問い】1 ○○(音色、速度、テクスチャ)が違ったら音楽はどうなるのだろうか？ 2 「夏」を表現するためにはどんな○○が合うのだろうか？ 3 他にどんな工夫ができるのだろうか？ を設定する。この3つの問いは、音楽的な見方・考え方を働かせ、知識の構造化、高度化を図るための仕掛けであり、自らに問い続けたり、他者と協働する場面において活用することで、生徒の熟考を促したり、思いや意図を深めたりすること（こだわりをもつこと）につながると考える。また、GarageBandの活用により、生徒の演奏技能に関わらず、創意工夫の過程を充実させることができる。

(3) 思考の記述や振り返りの工夫

生徒の思考過程を自覚させたり、把握したりするために、ロイロノートを活用し、毎時間の音楽作品や振り返りシートを保存、提出させる。また、振り返りは各時間のねらいに関わる質問に答える形式にすることで、生徒自身が学習の深まりを実感できるようにする。

3 本題材における「本質的な問い」

① 本質的な問い (何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」)

音楽を生み出す面白さはどんなところにあるのだろうか？

② 題材を貫く問い (題材を通して深めていく「問い」)

音素材の重ね方にこだわるとどんな「夏」の音楽が作り出されるのだろうか？

③ 個別の問い (題材を構成する授業内で身に付ける知識・技能等)

- ①〇〇(音色, 速度, テクスチャ)が違ったら音楽はどうなるだろう？
- ②「夏」を表現するためにはどんな〇〇が合うのだろうか？
- ③他にどんな工夫ができるのだろうか？

4 題材の目標

知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	学びに向かう力, 人間性等
知 音素材の特徴及び音の重なり方などの構成上の特徴を表したいイメージと関わらせて理解する。 技 創意工夫を生かした表現で音楽をつくるために必要な, 課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け, 創作で表す。	音色, 速度, テクスチャを知覚し, それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら, 知覚したことと感受したこととの関わりについて考え, まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもつ。	創意工夫することで生まれる音楽の多様性に関心を持ち, 音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組むとともに, 音楽に対する感性を豊かにする。

5 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
知 音素材の特徴及び音の重なり方などの構成上の特徴を表したいイメージと関わらせて理解している。 技 創意工夫を生かした表現で音楽をつくるために必要な, 課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け, 創作で表している。	音色, 速度, テクスチャを知覚し, それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら, 知覚したことと感受したこととの関わりについて考え, まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	創意工夫することで生まれる音楽の多様性に関心を持ち, 音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。

6 題材の指導及び評価計画 (全3時間)

時	◆めあて ○学習内容 ・学習活動	知・技	思・判・表	主体的
		評価方法		
1	◆ 音素材を選んだり組み合わせたりしながら「夏」らしい音楽をつくろう ○音素材の組み合わせが生み出す曲想の豊かさに関心をもつ。 ・GarageBand内にある音素材を選んだり組み合わせたりしながら, どんな音素材や機能があるかを個人で試し, ペアやクラスで共有する。 ・GarageBand内にある音素材を聴いて, 『夏』を感じる音素材ベスト3を決める。 ○「音色」「速度」「テクスチャ」を変化させることで曲想も変化することに気付き, 創作に生かす。			

	<ul style="list-style-type: none"> ・「夏」に合う音楽になるように、固定の旋律と音素材の組み合わせや「音色」「速度」「テクスチャ」を工夫する。 ・つくった音楽にどんな「夏」なのかタイトルを付ける。(○○な夏, 夏の○○など) ・本時の振り返りシートに記入し, 創作した音楽作品を添付してロイロノートで提出する。 	知記述・発言 技音楽作品		授業観察 振り返りシート
2	<p>◆ 「夏」らしい音楽にするために友達の音楽と聴き比べたことを生かして工夫しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 旋律と音素材の組み合わせや「音色」「速度」「テクスチャ」の工夫の違いによる音楽の特質や雰囲気の変化を知覚・感受する。 ・お互いの音楽から感じ取ったことを【こだわりをもつための3つの問い】を活用して交流する。 ・友達のアドバイスを取り入れて創意工夫する。 ・学習グループで一緒に創作する。 ○ 音楽の特徴と表したいイメージとの関わりについて感じ取る。 ・創作した音楽にタイトルをつけ合う。 ・本時の振り返りシートに記入し, 創作した音楽作品を添付してロイロノートで提出する。 	知記述・発言 技音楽作品	授業観察 聞き取り	授業観察 振り返りシート
3	<p>◆ 「夏」らしい音楽になるように, こだわりをもっともっと工夫しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 違う視点が入ることで音楽が変化し, イメージが広がることを感じ取る。 ・前時の振り返りを共有する。 ・【こだわりをもつための3つの問い】を活用して創意工夫を重ねる。 ・自分のこだわったポイントについて考え, まとめる。 ・創作した作品にタイトルとこだわりポイントを記入して提出する。 ・本時の振り返りシートに記入し, ロイロノートで提出する。 	知記述・発言 技音楽作品	記述 音楽作品	授業観察 振り返りシート

音楽に対する感性を働かせ、音や音楽を、音楽を形づくっている要素とその働きの視点で捉え、自己のイメージや感情、生活や社会、伝統や文化などと関連付けること【音楽的な見方・考え方】

7 学習展開

第1時間目

(1) 目標

音素材の特徴を感じ取りながら「夏」をイメージした音素材を選び、組み合わせを工夫して創作する。

(2) 学習展開

	学習活動 ◎主な発問	・予想される生徒の反応 (行動・発言内容等)	○指導上の留意点	評価方法
課題設定 15分	1 GarageBand 内の音素材や機能について興味をもつ。 2 『夏』を感じる音素材ベスト3』を選ぶ。 ◎選んだ音素材からどんな「夏」をイメージできますか？	・暑い夏の夜 ・海ではしゃぐ夏	○教師のタブレットを画面で共有し、GarageBand のメインページまでの操作方法を確認する。 ○個人で音を出すときはイヤホンを着用させる。	
	【こだわりをもつための3つの問い】を基に思考する。 ◎1 音色が違ったら音楽はどうなるのだろう？ ◎2 「夏」を表現するためにはどんな音色が合うのだろう？ ◎3 他にどんな工夫ができるかな？	・フルートよりトランペットの音の方が自分のイメージの夏に近い ・速度を変えてみたら雰囲気が変わるかも ・ドラムの音が重なると夏らしい	○【こだわりをもつための3つの問い】を使って創作することを生徒に示すことで、関連付け、比較、抽象化(統合)を促す。 ○音色の変化によって音楽のイメージが変わることに気付かせる。	
	◆ 音素材を選んだり組み合わせたりしながら「夏」らしい音楽をつくろう			
情報の収集 整理・分析 30分	4 選んだ音素材を組み合わせや速度の変化による音楽の変化を試す。 【こだわりをもつための3つの問い】を基に試行錯誤する。 ◎1 ○○(音色・速度・テクスチャ)が違っていると音楽はどうなるのだろう？ ◎2 「夏」を表現するためにはどんな○○(音色・速度・テクスチャ)が合うのだろう？ ◎3 他にどんな工夫ができるのだろう？	・ギターの音にすると夏の陽気な感じが出た ・同じ組み合わせでも速い方が夏らしくなった ・音素材の重ね方を変えてみよう	○【こだわりをもつための3つの問い】を意識させる。 ○音色、速度、テクスチャの変化による音楽の違いを感じ取らせる。	主授業観察
	◎音素材が一つだけのときといろいろ変えてみたときを比べてどんな違いがあった？	・「夏」をイメージして選んだ音素材が違う「夏」のイメージが変わった	○創意工夫することでイメージが変わったり広がったりすることに気付かせる。	

	5 固定の旋律を合わせて創作する。	・より「夏」らしくなった	○【こだわりをもつための3つの問い】を自問自答させる。	主 授業観察
	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <p>【こだわりをもつための3つの問い】を基に試行錯誤する。</p> <p>◎1 ○○(音色・速度・テクスチャ)が違っていると音楽はどうなるのだろう？</p> <p>◎2 「夏」を表現するためにはどんな○○(音色・速度・テクスチャ)が合うのだろう？</p> <p>◎3 他にどんな工夫ができるのだろう？</p> </div>			
まとめ・振り返り	6 音楽のタイトル(○○な夏)を決める。			
	7 ロイロノートに振り返りを記入して提出する。			主 振り返りシート
5分	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; background-color: #e0ffe0;"> <p>『音素材を選んだり組み合わせたりすることを通して、気付いたこと・考えたことはなんですか？』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「海で遊ぶ夏」を表現するためには、音素材を多く組み合わせることのでぎやかで楽しい感じが出ると考えた。 ・「暑い夏」をイメージして音素材を選んだのに、組み合わせると音楽の雰囲気が変わってイメージと違うものになったので、組み合わせることを意識して音素材を選びたいと思った。 </div>			
	8 創作した音楽とこだわりポイントを提出する。			知 記述・発言 技 音楽作品

第2時間目

(1) 目標

イメージと関連付けながら音楽を知覚・感受し、それらを生かしながら創意工夫を重ねて創作する。

(2) 学習展開

	学習活動 ◎主な発問	・予想される生徒の反応 (行動・発言内容等)	○指導上の留意点	評価方法
課題設定	1 ペアで前時に創作した音楽を聴いて感じ取ったことを交流する。		○数名の作品を紹介する。	主 授業観察
	◎どんなところが「夏」らしい？	<ul style="list-style-type: none"> ・ドラムの音が暑い夏な感じが出ている ・ゆっくりな速度が常夏な感じがする ・ピアノとギターが重なってさわやかな夏って感じがする 		
10分	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <p>【こだわりをもつための3つの問い】を基に交流する。</p> <p>◎1 ○○(音色・速度・テクスチャ)が違っていると音楽はどうなるのだろう？</p> <p>◎2 「夏」を表現するためにはどんな○○(音色・速度・テクスチャ)が合うのだろう？</p> <p>◎3 他にどんな工夫ができるのだろう？</p> </div>			
		<ul style="list-style-type: none"> ・ギターの音を入れるといいかも ・もう少し速度を遅くし 	○【こだわりをもつための3つの問い】を問いかけ合いながら交流させる。	

	<p>2 ペアで交流したことを基に学級全体で交流し、個々によって音楽の感じ方等に違いがあることを確認する。</p> <p>3 本時のめあてを確認する。</p>	<p>てみたらいい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベースを重ねるとリズム感が出ると思う 		
<p>◆ 「夏」らしい音楽にするために友達の音楽と聴き比べたことを生かして工夫しよう</p>				
<p>情報の収集 整理・分析 35分</p>	<p>4 友達のアドバイスも取り入れながら個人で音楽を創作する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【こだわりをもつための3つの問い】を基に試行錯誤する。</p> <p>◎1 ○○(音色・速度・テクスチャ)が違くと音楽はどのようなのだろう？</p> <p>◎2 「夏」を表現するためにはどんな○○(音色・速度・テクスチャ)が合うのだろう？</p> <p>◎3 他にどんな工夫ができるのだろう？</p> </div>		<p>○試してみて音楽の変化を感じ取らせる。</p> <p>○【こだわりをもつための3つの問い】を自問自答させる。</p>	<p>☑授業観察, 聞き取り</p>
	<p>5 学習グループでお互いの音楽を聴き合い、それぞれの音楽を一緒に創作する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【こだわりをもつための3つの問い】を基に試行錯誤する。</p> <p>◎1 ○○(音色・速度・テクスチャ)が違くと音楽はどのようなのだろう？</p> <p>◎2 「夏」を表現するためにはどんな○○(音色・速度・テクスチャ)が合うのだろう？</p> <p>◎3 他にどんな工夫ができるのだろう？</p> </div>		<p>○【こだわりをもつための3つの問い】をお互いに問いかけ合う。</p>	
	<p>6 創作した音楽にタイトルを付け合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭りのにぎやかな感じが表現できるといい ・夏祭りだったら太鼓の音と笛の音が合いそう ・速度は盆踊りくらいの速さにした方がいい ・ギターがロックな感じにドラムの激しい音が重なって、速度も速かったから「暑い夏の日にみんなでバーベキュー」というタイトルがいいと思う 	<p>○音色, 速度, テクスチャを根拠にして説明させる。</p> <p>○前時に付けた自分のタイトルと比較して、「夏」のイメージが広がっていることに気付かせる。</p>	

まとめ・振り返り 5分	7 ロイロノートに振り返りを記入して提出する。			主 振り返りシート
	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">♪ 友達の音楽を聴いた後、自分の音楽にどんな工夫をしましたか？ ♪</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 友達の音楽と比べて、自分の音楽はイメージに合う音素材が打楽器に集中していたので、音色の違う音素材を入れてみると、自分のイメージに近付いた。 ・ 友達の音楽にフルートの音が入っていたのを聴いて、夏祭りっぽいと感じて、自分の音楽にもイメージに合うフルートの音素材を探して重ねた。 ・ 友達は速度にこだわっていたので、自分の音楽ももっと暑くて激しい感じが欲しかったので速度をすごく速く設定した。 </div>			
	8 創作した音楽とこだわりポイントを提出する。			知 記述・発言 技 音楽作品

第3時間目

(1) 目標

創意工夫を重ねて創作した音楽にこだわりをもつ。

(2) 学習展開

	学習活動 ◎主な発問	・予想される生徒の反応 (行動・発言内容等)	○指導上の留意点	評価方法
課題設定 5分	1 ロイロノートの振り返りを共有する。 2 本時のめあてを確認する。		○友達の視点が入ることで音楽が変化したことに気付かせる。	
	◆ 「夏」らしい音楽になるようにこだわりをもっともって工夫しよう			
情報の収集 整理・分析 35分	3 前時までに創作した音楽を確認し、創意工夫を重ねる。		○【こだわりをもつための3つの問い】を自問自答したり友達と問いかけ合ったりする。	主 授業観察
	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <p>【こだわりをもつための3つの問い】を基に試行錯誤する。</p> <p>◎1 ○○(音色・速度・テクスチャ)が違くと音楽はどうなるのだろう？</p> <p>◎2 「夏」を表現するためにはどんな○○(音色・速度・テクスチャ)が合うのだろう？</p> <p>◎3 他にどんな工夫ができるのだろう？</p> </div>			
	4 自分の音楽のタイトルとこだわったポイントについて、ロイロノートにまとめる。			
	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">♪ こだわりポイント ♪</p> <p>「暑い夏の夜と花火」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 暑い感じを出すために、コンガやドラムの打楽器の音素材でリズムが細かいものを重ねた。 ・ 花火が打ちあがるキラキラ感をタンバリンの音で表現した。 ・ ゆっくりと花火を観ている場面にしたかったので速度はゆったりとして暑い夏だけど、キラキラした楽しい思い出の1日をイメージして創作した。 </div>			
	5 創作した音楽とこだわりポイントを提出する。			知 記述・発言 技 音楽作品 思 記述, 音楽作品

	6 提出したら，友達の音楽を聴き，その多様性を楽しむ。		○2～3人以上は聴けるように時間設定する。	
まとめ・振り返り 10分	7 ロイロノートに振り返りを記入して提出する。			主振り返りシート
	<p>♪音楽づくりの面白さは何だと思いますか？♪</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全く同じ音楽になっているものが一つもなく，音素材の組み合わせや速さの違いでいろいろな音楽に変化すること。 ・同じテーマで創作をはじめたのに最後はみんな全然違う音楽になったこと。 ・それぞれの個性が出た多様な音楽になること。 ・1人1人の思いが音楽で表現されること 			